



④ 穂の数をかぞえてみました

左の穂には49粒しかついていないけど、
右側には57粒ついているわ。

穂によってこんなに数がちがうなんて、
おもしろいねハカセ。

きみがいろんな姿をしているように、
稲も生き物じゃから、
みんな同じにはならんのじゃ。



※庄内平野の主力品種「はえぬき」の場合、平均して1本の穂に60粒ほどの粒をつけます。



⑤ まだ中のお米は緑色をしています

粒のカラーをむいてみると、
まだ中のお米は緑色をしてるわね。

うん、これじゃなんだか「お米」って
感じがしないね。

出穂・開花から3週間ほどで
緑色の色素が抜けはじめ、
だんだん黄色くなっていくんじゃ。

⑥ 中はまだ白い液状です

さわってみるとまだやわらかくって、
指でかんたんにつぶれちゃうよ。

中の白い汁が、
お米のもとになる部分なのね。

液状の白い汁はでんぷんじゃ。
これがこの後じょじょに固まって
お米になっていくんじゃ。



調べてみよう

きみのバケツ稲の穂には、粒がいくつついていますか？ 2～3本ぬいて調べてみよう。
紙の上に広げてみると数えやすいよ。数え終わったらいくつかカラーをむいてみて、
中のお米がどうなっているか観察してみるといいよ。
穂が出てから3週間くらいたっているなら、もう固まりはじめているはずだよ。